### 平成8年度 研究集録

「豊かな人間性を育てる特別活動

-いじめや不登校のない温かい集団風土づくりを目指して-」

◎ 研究集録発刊にあたって

部会長 中野 延通

## 特別活動の指導の留意点

- ・ 学級活動は、いじめ・不登校を出さない学級経営に役立つ指導を目指して、子供 との心の交流が図れる場とすることが大切である。
- ・ 全校集会やクラブ活動などでは、教科指導との関連を十分に考慮しなければならない。

### ◎ 研究基本方針

- ・ 子どもや集団の実態をより的確にとらえ、温かい集団風土づくりには、子どもに どのような態度や能力を身に付けさせることが大切かを明確にして実践研究に取り 組む。
- ・ 学校教育全体の中で、どのような位置付けで、また、どのような指導計画の基に 実践するとより効果をあげることができるかを明らかにする。

### ◎ 研究経過概要

# 小学校編

学級活動(1)

実践例1 「友達と楽しく遊ぼう」

実践例2 「おもしろドッジボール大会を開こう」

実践例3 「学級オリンピック大会をしよう」

実践例4 「係のコマーシャルをしよう」

学級活動(2)

実践例1 「友達をつくる力を育てる」

実践例2 「見つけよう!自分のよさ」

実践例3 「目を向けよう、友達の気持ち」

実践例4 「もっと男女が協力しよう」

児童会活動

実践例1 「校内スタンプラリーをしよう」

実践例2 「たてわりグループ作品展をしよう」

実践例3 「めあてに合ったKっ子まつりをしよう」

クラブ活動

実践例1 「みんなで認め合う楽しさを味わう指導」(スポーツクラブ)

実践例2 「みんなで思いや願いを実現する楽しさを味わう指導」

(運動・演劇クラブ)

実践例3 「みんなでつくりあげる楽しさを味わう指導」

(コンピュータクラブ)

学校行事

実践例1 「フレー振れー運動会!」学級旗に思いをよせて

実践例2 「地域のお年寄りと会食を楽しもう」

中学校編

学級活動

実践例1 「ともに生き、ともに未来を切り開こう」

実践例2 「自分を知ろう」

実践例3 「認め合おう、生かし合おう」

実践例4 「喜びを見つけよう」

生徒会活動

実践例1 「仲間意識や所属感を高める生活委員の遅刻ゼロキャンペーン活動」

実践例2 「障害児学級との交流を通した学年生徒会活動」

実践例3 「活動の意義を大切にした資源回収の活動」

◎ 後記 委員長 粕谷明弘

いじめ・不登校のない温かい集団風土づくりを目指して。